ほっとレポート

力士が土俵の先生に「貴乃花部屋相撲教室ドスコイ」

広報レポーター：吉川（よしかわ） 映子（えいこ）（高花）

6月14日、原山小学校で同校の創立25周年・内野小学校創立30周年を記念し「貴乃花部屋相撲教室ドスコイ」が開かれ、取材にお邪魔しました。

小雨の中、校門に入って目を引いたのが立派な土俵、そして「歓迎 貴乃花部屋」という横断幕。本格的な雰囲気に目を見張りました。

そう、この日は貴乃花親方率いる貴乃花部屋の力士が原山小を訪れ、原山小と内野小の児童、原山中の一年生たちに対し、相撲教室が開催されたのです。

土俵の周りに、三校の児童・生徒と保護者のみなさんが集う中、大きな拍手に迎えられ、貴乃花親方夫妻と力士のみなさんが入場。親方はテレビで見るよりもずっとシャープで素敵でした。

原山小の校長先生の挨拶に続き、マイクを手にすると「今日を楽しみにしていました」とにこやかに挨拶されました。

この日来校した力士は、貴翔馬さん、貴月芳さん、貴斗志さん、貴天秀さん、松木さんの五人。中でも貴天秀さんは210kgと角界でも五指に入る大柄な力士さんです。

司会を務めた貴翔馬さんによると「相撲は神事であり、力士は神主と同じ神職だった」とのこと。

また「相撲は武道でもある。礼をきちんと行い、まじめに取り込むこと」と注意がありました。

実技では四股の踏み方、蹲踞（そんきょ）（相撲や剣道で、試合をする相手と向かい合うときの〝礼〟の姿勢）の作法の後、ついに取組開始。両小学校から各学年ごとに5人の代表選手が土俵に立ち、力士一人ずつと対戦しました。

▲笑顔で挨拶する貴乃花親方

▲土俵上で蹲踞の作法を学ぶ児童たち
▶原山小の豆力士たちの寄り切りに貴翔馬も大ピンチ!?

各選手とも力を合わせて押し、力士が逃げれば追いかけ、土俵ギリギリでは一気に押し出そうと大奮闘。そのやり取りがとても面白く、会場からは笑い声も。

元気にぶつかっていく子どもたちを、軽々と持ち上げる力士にも歓声、拍手が絶え間なく贈られました。そして、勝負が終わるごとにきちんと「礼」。とても見ていてすがすがしい気持ちになりました。

最後に特別な取組として、両小学校の代表力士同士の対抗戦、両小学校の若い先生も力士と対戦。会場は大いに盛り上がりました。先生方、お疲れさまでした。

最後に、児童から親方に花束が進呈され、名残惜しそうな児童・生徒たちと別れを告げた力士のみなさん。

今日、この土俵で繰り広げられた相撲教室は、子どもたちが大きくなっても、きっと心の中で輝いていることでしょう。

文芸コーナー

短歌

加藤恵美子選

かるがもの親子列なしゆく青田水面に暫しさざ波の立つ　竜腹寺　五十嵐栄子

夕ぐれの畑中の道をみなごはスキップしつつ祖母と歩めり　原　野村　とく

住み良さが日本一なる街を発ち未知なる国へいざ雄飛せん　小林浅間　前田千代子

空梅雨の猛暑に夏が越せるかと故郷（さと）の気丈な老い母嘆く　大森　木村　文子

足病みてままならざりしわれの為シンク磨きてくれし孫あり　小林　小川　孝子

俳句

田口　三石選

バラの香や良き一日になる予感　発作　関口千代子

緑陰や一日一絵筆一本　大塚　廣島　直之

野蕗（のぶき）煮る味付け母に近づきて　荒野　岩井　珠世

大利根の風の重たさ青すすき　原　今野　肇

軒先の空を切り裂く夏燕　滝野　佐藤　絹子

〈短歌・俳句をお寄せください〉
一人一首または一句で未発表のもの。毎月20日締め切り（必着）です。投稿は、住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

施設がいと

印西斎場・印西霊園

広報レポーター：田中（たなか） 謙一郎（けんいちろう）（小林浅間）

私事ですが、この春に知人が亡くなり、最後のお別れをするために初めて印西斎場の中に入りました。

印西斎場（平岡1538）は、JR木下駅、小林駅、北総線印西牧の原駅からいずれも約3km程度、ほぼ中間にあります。事業主体は印西地区環境整備事業組合で、その中のひとつである平岡自然公園整備事業に①印西斎場（約2ヘクタール）・②印西霊園（約11ヘクタール）・③平岡自然の家&野外施設（約4ヘクタール）があります。

▲広いロータリーが特徴の印西斎場入口　▼落ち着いた雰囲気の式場

ニュータウン事業化に伴い人口の増加、同時に死亡者数および埋葬件数も著しく増加する中で、かつて市内には火葬場がなく、周辺自治体の施設に依存しており、墓地需要も寺社墓地のみに頼ってきました。これらの状況の解消目的が平岡自然公園整備事業です。

同施設は平成19年にオープン。建物は地下1階・地上2階で、正面奥に火葬炉があり現在4基が稼働。将来は2基追加の可能設置施設になっているとのことでした。

左側建物には通夜・告別式を行う式場（100席が1室、70席が2室）があり、そのほか付随して待合室・遺族等控え室・告別室・収骨室・霊安室・売店などがありました。

斎場利用についてはいろいろな手続きがあるため、専門の葬祭業者による申し込みがほぼ100%で、休場日は年始および友引の日。平成24年度の利用は、火葬は1，356件、式場利用は663件でした。なお、斎場の実際運営は、専門の民間委託スタッフが対応しているとのことです。

また、となりにある「印西霊園」（計画基数4，900）は平成21年度から利用が開始され、今期は約500基の申し込み受け付けを行っています。

緑豊かな霊園は穏やかな雰囲気

印象的だったのは、ひときわ目立つやや大きなお墓が一つ奥の方にあり、聞いてみると身元不明や引き取り手のない無縁墓とのこと。

取材では、斎場長の織戸さん、霊園担当の麻生さんに「自然豊かな環境と調和した明るい雰囲気を持つ施設」を丁寧に案内していただき、ご説明をいただきました。

関心のある人は、ホームページ、または直に出向いて見学されてみてはいかがでしょう。

問印西斎場（☎㊷1700）・印西霊園（☎㊷0095）。

リサイクル情報広場

掲載情報は6月27日現在
問クリーン推進課クリーン推進班（☎内線383）

◆ゆずります情報（有料の物は希望価格）

①プリンタ用詰め替えインク②プリンタ用インクカートリッチ③印旛中学校女子・制服（18号、20号）、体操服（Lサイズ）、ブラウスなど④シングルベット⑤犬の洋服⑥船穂中学校女子制服・ジャージ⑦スキー服（女性用）⑧パンツプレス⑨インクジェットプリンタ用インク7色（1千円）⑩しおん幼稚園帽子。

◆さがしています情報

①わだ幼稚園男児、園服および体操服②ロックミシン③大森小学校の体操服④ピアノ（アップライト）⑤印西中学校の女子用制服と運動着⑥しおん幼稚園男児、女児用ジャージ、男児、女児用体操服（大きめサイズ希望）⑦天神幼稚園男児、女児制服、ブラウスなど⑧犬用乳母車⑨ベビーカー⑩補聴器。

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。